



## みんなのみやぎネット®通信

医療・介護情報の更なる共有の推進、御支援、御協力宜しくお願い申し上げます。

### ■ 災害に備えて医療情報バックアップ、着実に増加しています！

医療情報連携に加え、万一の災害時に備え、参加施設から、医療情報のバックアップを実施しています。下表のように、着実に増加しています。

平成27年2月9日現在

アップロード元システム	石巻圏	気仙沼圏	仙台圏	合計
既存電子カルテシステム	1,404	165,046	1,133,618	1,300,068
ASP型総合診療支援システム	28,768	導入施設なし	29,125	57,893
ASP型介護支援システム	351	2,315	4,170	6,836
調剤情報システム	11,512	35,636	251,763	298,911
在宅診療支援システム	20	72	1	93
遠隔健康管理システム	導入施設なし	36	導入施設なし	36
合計	42,055	203,105	1,418,677	1,663,837

2月27日現在 172万人

### 【参加施設の声】

- 患者さんから、『参加施設一覧』について、頻繁に訊かれる。掲示できないか？  
=> MMWIN通信2月号と共に、配布するとともに、MMWINのホームページ、ポータルから参照可能です。
- セキュリティーは大丈夫なのか？  
=> 関連省庁から発信されている、セキュリティー・ガイドラインに順じ、患者さんの情報は、堅固に守られています。

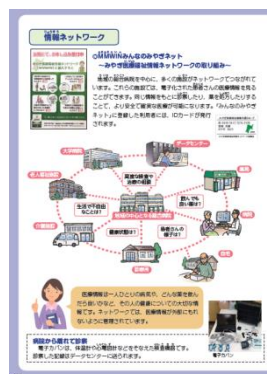
### 【患者さんの声】

- 『XXXXXクリニック』が非参加施設の為、加入に躊躇していましたが、今後参加することに期待するとともに仙台圏の「医療センター」にも通院したことがあるので加入しました。『XXXXXクリニック』が参加施設になることを強く希望。（石巻にて）

### 【ニュース】

★ 仙台市小学校社会科副読本  
「わたしたちのまち仙台」に掲載されます。昨年に続き、今年は、仙台市小学校社会科副読本「わたしたちのまち仙台」に、MMWINみんなのみやぎネットが紹介されます。

★ NHK総合テレビ『NHK ニュース おはよう日本』にて、3月12日早朝、MMWINの仕組みが放映されました。その後、『NHK News WEB』で、放映されなかった部分も追加され、MMWINが紹介されています。URLは下記の通りです。  
<[http://www3.nhk.or.jp/news/business\\_tokushu/2015\\_0313.html](http://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2015_0313.html)>



発行元 一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会  
仙台市青葉区中央3-10-19 仙台KYビル7階（一時移転先）

【サポートセンターTEL】022-399-6880 【サポートセンターE-mail】support@mmwin.or.jp  
【事務局TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

当協議会からのメールを受信出来ない場合がございますので、MMWINドメイン「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。

### ■ いよいよ、県内全域にひろがります！

石巻・気仙沼圏、仙台圏で312施設、さらに県南・県北圏の工事が完了すると、全県参加施設は500を超えるネットワークとなります。

施設種別	石巻圏(55施設)		気仙沼圏(29施設)		仙台圏(228施設)		合計(312施設)	
	情報アップロード施設数	情報参照のみの施設数	情報アップロード施設数	情報参照のみの施設数	情報アップロード施設数	情報参照のみの施設数	情報アップロード施設数	情報参照のみの施設数
病院	1	6	3	0	19	11	23	17
診療所	8	20	2	3	20	24	30	47
保険薬局	7	0	10	0	112	2	129	2
介護施設(事業所)	3	5	3	6	11	21	17	32
訪問看護ST、等	1	4	1	1	4	4	6	9
合計	20	35	19	10	166	62	205	107

### ■ 情報連携に同意いただいている患者さんも増えています！

MMWINによる情報連携に同意した患者さんも、下表のように増加しており、参加施設で患者さんの情報が実際の臨床で共有される事例も増えています。

地区	2014年												15年	累計
	~2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
石巻圏	214	122	113	125	127	139	330	286	280	174	120	87	2,117	
気仙沼圏	139	76	73	83	84	85	76	85	88	75	67	56	987	
仙台圏	-	-	1	5	5	6	7	6	8	10	10	9	67	
合計	353	198	187	213	216	230	413	377	376	225	197	186	3,171	

2月27日現在 3590人 20人/日増加中

### ■ 施設を超えて情報連携されているケースも増えています！

情報連携に同意いただいた患者さんの複数施設間での連携実績も増えています。

連携元施設	連携先施設				
	病院	診療所	保険薬局	介護事業所	合計
病院	70	207	62	11	350
診療所	207	38	89	57	391
保険薬局	62	89	2	23	176
介護事業所	11	57	23	0	91
合計	350	391	176	91	1008





## 【 利活用事例 】

MMWINシステムの活用が進んでいる参加施設にお邪魔して、伺ってまいりました事柄をご紹介します。今後、利活用の事例をどんどんご紹介させていただきます。ご協力いただける施設の皆様、是非、お声掛けください。取材に伺います。

### ■ 更なる 患者さんの加入受付 に向けて

先ず初めに、患者さんの加入を促進していただいている、太白区広南病院 医事課佐藤課長に伺ってきました、加入申込の受付の仕組みについてご紹介させていただきます。広南病院様では、以前より、スマイルネットを使用され、看護師の皆さんも含め、その部分は活用中でした。MMWINの活用については、東北大学病院など他施設からの情報の参照促進が期待されます。その為にも、外来で来院される患者さんに、MMWINに加入いただくことが前提で、以下のような流れで加入申込受付を実施いただいています。

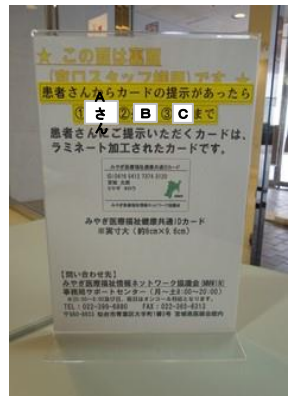
- ① 担当医師からMMWINについて、そのねらい、仕組みについて、簡単にご紹介いただきます。
- ② 患者さんがご興味を示せば、写真(イ)の札をカルテにはさみます。
- ③ 会計時、医事課にカルテが回り、スタッフから、その患者さんに加入申込みについて、説明・受付処理を実施します。
- ④ 医事課では、MMWINから提供されている、パネルの裏に、写真(ロ)のように、説明担当者が明記されており、3名体制で、患者さんに対応していただいています。
- ⑤ 加入申込が完了すると、カルテに、MMWINシールを貼付し、次回、来院した際に、MMWIN加入済みであることを提示します。



写真(イ) 加入申込対象 札



写真(ロ) 説明担当者リスト



### > 情報参照の実例:

広南病院から、東北大学病院の同意患者さんの情報を参照



次に、先生ご自身で、患者さんに加入をお勧めいただいている、仙台医療センター 脳神経外科医長 井上 敬先生にお話を伺いました。先生ご自身で、100名以上の患者さんに加入をお勧めいただいておりますが、医療連携の必要な機会にMMWINを効率的に活用するために、より多くの一般住民の加入が必要とのご指摘も頂戴しました。

### ■ 更なる 医療連携 に向けて

「仙台医療センターから東北薬科大学病院、もしくは、坂総合病院へ転院されるケースがあり、急性期=回復期の医療連携がなされる可能性が高い。また、その際にMMWINシステムを活用する可能性が高い。但し、まだまだ、MMWINに加入している患者さん(加入者)が少な過ぎる。」とのご指摘をいただきました。「加入申込・受付をよりスムーズにする為、医療センターのホームページから、加入申込書のダウンロードができるようにできないか」とのご質問もいただきました。

現在、以下のような3つの方法につき、検討しています。

- a) 加入申込書をご提供し、自施設のホームページに組込んでいただく
- b) MMWINのHPにLINKし、加入申込書のダウンロードと解説が読めるようにする
- c) 加入申込フォーム入力用の機能を開発する



仙台医療センター 脳神経外科医長 井上 敬先生

MMWINシステムについても伺いました。「まだまだ、『スマイルネット』としてしか活用できていない。スマイルネットで見られる情報以外に何が見られるか、また、何が見たいかを考えると、リハビリ情報が見られると良い。また、画像が共有できない。転院先で、特に見たいはず。読影レポート(PDF)や手術所見も欲しい。」とのご指摘を頂きました。高解像度の画像共有については、今後の検討機能ですが、現行のMMWINシステムでもMMWINメモ機能を活用して、JPEGなら、2~3枚貼付することが可能です。加えて、今後の期待、ねらいについて伺いました。「今後、遠隔カンファレンスを使ってみたい。但し、会議室(現設置場所)に移動して使うのではなく、PCにwebカメラを搭載してつなぐなど、もっと簡単にできないか?」とのご意見をいただきましたが、セキュリティーの観点から、現時点では、MMWINからご提供している機器の接続を前提としたカンファレンスのみ支援しています。

最後に、「今後、スマイルネット以外にも、MMWINのネットワーク傘下で稼働するシステムが増えるだろうが、患者さんの加入は、MMWIN一本で 同意をとれば、それぞれの同意をとらなくても済むようになると良い」とのご意見を頂きました。検討させていただきます。

### > 遠隔カンファレンス利用状況(延べ利用施設数)

井上先生にも、「今後使ってみたい」と仰っていただいた遠隔カンファレンスの利用状況です。

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
174	150	139	199	168	175	240	240	188	175	1,848